



大内中だより

きつきの丘

【学校教育目標】
「あいさつ日本一を目指して」
令和6年1月25日 第39号

秋田県学力・学習状況調査（1・2年生対象）の結果（12/7実施）

1年生「県と比較した本校の平均正答数・生徒質問紙」

「各教科の平均正答数」

	大内中	秋田県
国語	13.0	13.7
社会	<u>13.5</u>	12.0
数学	10.6	11.1
理科	11.8	11.9
英語	10.9	11.2

「生徒質問紙」での肯定的回答の割合

	大内中	秋田県
勉強が好きだ	65.0%	52.8%
勉強は大切だ	97.5%	97.0%
学校の勉強がよく分かる	87.5%	85.5%
学校が楽しい	97.5%	91.3%
自分にはよいところがある	80.0%	80.7%
将来の夢や目標がある	75.0%	77.9%
地域のためになる活動への意欲	90.0%	85.7%

①社会科で、県平均正答数を1問以上上回っている。

②国語では、表現したいことの原因を関連付けて書くことが苦手とみられる。

③「学校が楽しい」、「勉強が好きだ」という割合が県平均を大きく上回っている。引き続き、生徒の向上心にアプローチし、更に高めていきたい。

2年生「県と比較した本校の平均正答数・生徒質問紙」

「各教科の平均正答数」

	大内中	秋田県
国語	12.0	12.6
社会	10.7	10.9
数学	11.0	11.0
理科	<u>12.1</u>	11.0
英語	<u>8.4</u>	9.3

「生徒質問紙」での肯定的回答の割合

	大内中	秋田県
勉強が好きだ	23.2%	46.7%
勉強は大切だ	96.4%	97.0%
学校の勉強がよく分かる	73.2%	83.3%
学校が楽しい	94.6%	90.2%
自分にはよいところがある	80.4%	80.2%
将来の夢や目標がある	67.8%	74.3%
地域のためになる活動への意欲	92.9%	84.5%

①理科で、県平均正答数を1問以上上回っている。逆に、英語では、1問近く下回っている。

②数学では、計算領域の正答数が高いが、「1次関数」など関数領域に課題がある。

③勉強が好きだと回答した割合が少ないものの、勉強の大切さを理解している生徒が多い。個に応じた指導やキャリア教育を充実させ、夢や目標をもたせたい。



令和7年度以降の修学旅行について

昨年の12月25日の臨時修学旅行委員会において、PTA会長同席のもと、業者選考会を実施し、以下のように決まりましたので、お知らせします。

- ・複数企業の参加によるプロポーザルを実施し、令和7～9年度の旅行取扱業者を選考・決定した。
- ・令和7年度については、大阪・関西万博の開催に合わせて関西方面とし、5月中旬に実施する。
- ・体験活動費を除く経費について10万円程度を想定したところ、11万円以内に収まっている。
- ・令和8・9年度については、従来どおり関東方面を基本とする。

令和7年度（現1年生）を関西方面とする理由は、①大規模な万博としては55年ぶりであることや、「SDGs万博」とも呼ばれ、SDGsの目標達成に向けて貢献すると見られており、体験や学習する価値が格段に高いこと。②経費負担が物価高騰を考慮しても想定程度に収まることや、現地での活動時間が十分に確保できること、等が挙げられ、首都圏を想定した場合と比較しても「遜色なし」と判断したものです。

なお、現時点での旅行日程や費用等については、来月14日の1年PTAで説明する予定です。